

2017年10月13日

各位

不動産投資信託証券発行者名
 オリックス不動産投資法人
 代表者名: 執行役員 尾崎 輝郎
 (コード番号 8954)

資産運用会社名
 オリックス・アセットマネジメント株式会社
 代表者名: 代表取締役社長 亀本 由高
 問合せ先: 執行役員 山名 伸二
 T E L : 03-5418-4858

2017年8月期の運用状況及び分配予想の修正に関するお知らせ

2017年4月14日付「2017年2月期 決算短信(REIT)」にて公表しました2017年8月期(第31期: 2017年3月1日~2017年8月31日)の運用状況及び分配予想について、下記の通り修正することとなりましたのでお知らせします。

記

1. 2017年8月期(第31期)の運用状況及び分配予想の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1口当たり 分配金 (利益超過分 配金を含まず)	1口当たり 利益超過 分配金
前回発表時予想 (A)	22,169 百万円	9,670 百万円	8,166 百万円	8,147 百万円	3,040 円	0 円
今回発表予想 (B)	22,484 百万円	10,192 百万円	8,672 百万円	8,657 百万円	3,230 円	0 円
増減額 (B-A)	315 百万円	522 百万円	506 百万円	510 百万円	190 円	—
増減率	1.4%	5.4%	6.2%	6.3%	6.3%	—

(注1) 期末発行済投資口数は2,680,000口です。

(注2) 営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益は、単位未満を切捨てて記載しています。増減率については、小数点第2位を四捨五入して記載しています。

2. 修正及び公表の理由

2017年8月期(第31期)の決算作業の過程において、当該期中の運用状況の概要が判明し、2017年4月14日付「2017年2月期 決算短信(REIT)」において公表した2017年8月期(第31期)の分配予想に関し、主として以下の要因により5%以上の差異が生じる見込みとなったため、前記1.の通り修正を行うとともに、運用状況の予想についても修正を行うものです。

- ① リーシングの進捗や賃貸条件の良化による既存物件の賃貸事業収入の増加
- ② 既存物件の水道光熱費等の収支の良化
- ③ 2017年6月20日付で公表した資産の取得(セントラム六本木ビル)^(注)による賃貸事業利益の計上

(注) 資産の取得の詳細は、2017年6月20日付で公表した「資産の取得に関するお知らせ(セントラム六本木ビル)」をご参照ください。

2017年4月14日の決算短信において公表しました2018年2月期(第32期:2017年9月1日～2018年2月28日)の運用状況の予想及び予想分配金については、現時点では修正はありません。
なお、2017年8月期(第31期)の決算発表は、2017年10月17日を予定しています。

以上

本日資料の配布先: 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会